

第4回三重NPOグランプリ

桑員子どもと女性の安心ネットワーク
～子どもの虐待・DV防止

— 安心の輪を広げましょう～

桑員子どもと女性の安心ネットワークを創る会

CAPみえ・志治優美

桑名・員弁地域会議

出席者 15団体

ネットワークくわっこ／わかば会／CAPみえ／エンパワメントみえ／
子ども応援ネットワークinくわな(12団体)／トライアングルハーティ／
みんな食堂このゆびとまれ／子育てサロンさくらんぼ／ののはな／
いなべ子ども支援センター／ガールスカウト三重県第12団／
(認特)みえきた市民活動センター／
桑名市・いなべ市・東員町市民活動センター

桑名市	6 団体
いなべ市	5 団体
東員町	1 団体
各市町市民活動センター	

桑名・員弁地域会議

第1回 10月16日(金)

各団体の活動紹介・

コロナ禍における活動の課題

第2回 10月28日(水)

子ども・女性への暴力の実態

子ども・女性・家族の課題

第3回 11月4日(水)

各団体の活動を対応課題別に整理(一覧表)

(仮)包括支援センター イメージ図

第4回 11月10日(火)

提案内容の確認

非常時に最も影響を受けるのは、
社会的な力を持たされていない人
⇒

子ども・女性・障がいのある人・・・



コロナ禍の影響

ドメスティックバイオレンス(DV)

・・・被害者の多くは女性

家庭内暴力・・・狂暴化(殺人等)

児童虐待・・・4～5月減少傾向であったが、
6月前年比 +10%

* 2019年19万3780件(前年比 +21.2%)
(内、面前DV等の心理的虐待56.3%)

コロナ禍の影響

自殺・・・女性 260人⇒651人

(同居家族あり／非正規雇用)

小学生～高校生28人⇒59人

(学習環境の変化

／芸能人の自殺)

コロナ禍の影響

- 産後うつ・・・出産前からの不安
 - 一人での出産
 - 里帰り出産ができない
 - 里帰り出産の場合、夫に会えない
- 愛着形成・・・1, 2年後に影響
 - マスク・遊びや体験の減少から
 - (東日本震災時同様と予想される)
- 貧困・・・シングルママ、非正規雇用が多いため
 - 国内全体 17% 一人親家庭 48%

暴力の起きる要因と対策

①加害者のストレス

⇒ストレス解消、緩和

②(家庭の／被害者の)孤立化

⇒連帯、支援

③公的セーフティーネットの低下

⇒民間のセーフティーネット

団体活動の課題 対面でのサポートができない

- 体験活動／ワークショップ／相談
 - * 会場の制限
 - * 外出の自粛・制限
 - * 世間体

虐待・DV防止のステップ

第1次防止「発生予防」

第2次防止「早期発見」

第3次防止「早期解決」

第4次防止「再発防止」

第1次防止「発生予防」

- ・社会の認識、風潮を変える
例) 被害者にも落ち度があった
他者からも自身も自分を責める
- ・暴力に関する神話
例) 幼い子どもには性暴力は起きない
被害にあったという子どもの訴えに
耳を傾けない

啓発・啓蒙活動

人権教育

第2次防止「早期発見」

- 関心のアンテナを立てる

見守り活動

声を拾う(アドボカシー)

第3次防止「早期解決」

寄り添い

相談

ケア(心身)

関係機関へのつなぎ

第4次防止「再発防止」

エンパワメント

教育（脱学習・更生）

調査・研究

市民団体ができること

啓発・啓蒙活動

人権教育

見守り

声を拾う(アドボカシー)

寄り添い

相談

ケア(心身)

関係機関へのつなぎ

エンパワメント

教育(脱学習・更生)

調査・研究

従来の市民サービス利用 についての課題

- ①だれ(どこ)に話せばいいのか
わからない
- ②行政の窓口は敷居が高い
- ③些細な悩みなので、利用できない
- ④相手の顔が見えないので不安

解消するには

- ①それぞれの課題(悩み)ごとに
対応可能な団体、機関を明確にする
- ②気軽に相談できるよう、
出会える場所、機会を設ける(アウトリーチ)
- ③web等を活用する
- ④各市町の枠をなくし相互連携し、
桑員地域として利用を広げる

具体的なツール①

団体・機関一覧表

地域の支援団体と公的機関の
名称、機能を一覧にする

支援団体一覧											
◎すでに実施している		○今後取り組む予定		* 今後すぐに取り組める							
虐待・DV防止のステップ				第1次防止				第2次防止			
				発生予防／社会の認識・風潮を変える				早期発見／関心のアンテナ			
NO.	団体名	団体の事業内容		啓発 啓蒙活動	予防 教育	権利教 育	集い (広場)	情報発 信	見守り	傾聴	居場所
1	(特非)ネットワークくわっこ	マタニティプログラム/子育て支援センター運営/一時預かり/子育て支援プログラム(乳児)/子どもの体験事業		◎	◎	*	◎	◎	◎	◎	◎
2	わかば会	子育て応援広場		◎			◎	◎	◎	◎	◎
3	子ども応援ネットワークinくわな	子どもの体験活動/居場所づくり		◎		*	○				
4	CAPみえ	子どもへの暴力防止プログラム/子どもの権利普及活動センター		◎	◎	◎		◎		◎	

ガイドブック

団体・機関の内容や連絡方法を明確に

啓発啓蒙

見守り

団体名

連絡先

理念

活動内容

メッセージ

・児童虐待って？

・DVって？

・防ぐためには

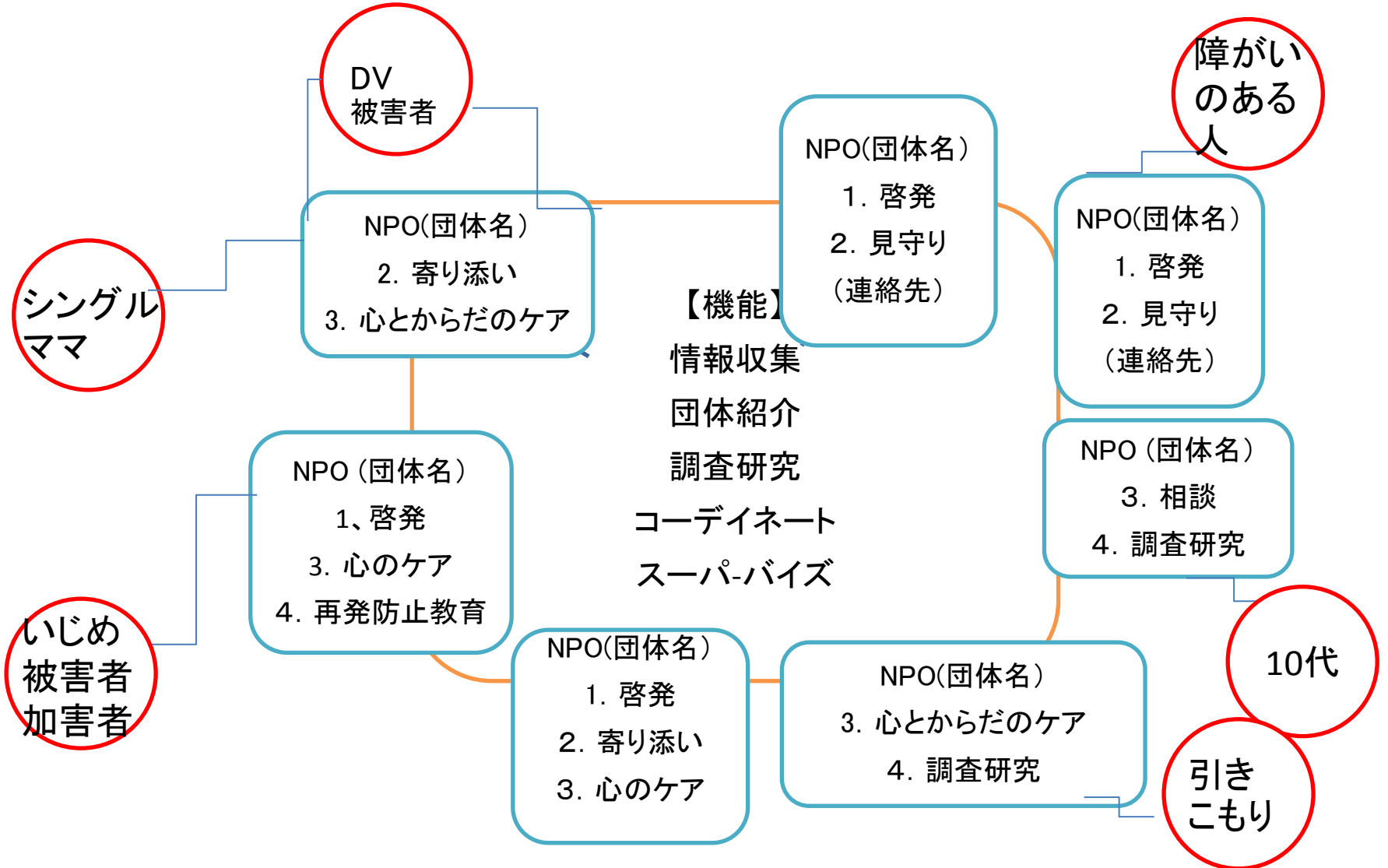
・セルフケアの方法

・Q&A

子どもと女性の包括支援センター

1. 個々にふさわしい支援を考える
2. スーパーバイズ機能
3. 複数の団体でワーキングチームを作る
4. 一つの活動域にさまざまなサービスを持つ

子どもと女性の包括支援センター



NPOならではできること

- ・自由なつながりができる
- ・隙間を手当てできる
- ・専門性がある
- ・手の届くところにある

桑員子どもと女性の安心ネットワーク

～子どもの虐待・DV防止

－ 安心の輪を広げましょう～

よろしくお願ひします。